



志津南 news

志津南ホームページ
http://shizu373.net

志津南学区の人口 (12/2 現在)
世帯数 2,218 総人口 6,185 人

発行
志津南学区まちづくり協議会
(連絡先) 077-507-6496

まち協だより

第9回理事会 (平成28年2月6日)

- ①草津市の防犯灯1灯と防犯カメラ2台、県警の防犯カメラ2台が設置された。設置場所は防犯灯が追分鴨田の新幹線ガード下付近。防犯カメラは追分鴨田の同場所に1台、追分南9丁目の名神側道のトンネル付近に1台、若草交差点に2台。
- ②事務局長の業務過大に伴い、分担見直しや業務引き継ぎを考慮して、平成28年度事務局体制を1名増員、3名体制とする。採用はハローワークを通じて募集、パソコン操作の試験や正副会長による面接試験を実施する。
- ③平成28年度の会長選定について、現理事会メンバー以外の人の推薦がなく、現理事会メンバーから引き続き中原会長を推薦、候補者として全会一致で選定。

志津南学区の地域史誌「志津南のあゆみ」Ⅱ写真Ⅱの製作が大詰め段階に入っており、4月には皆さんのお手元にお届けすることができるよう見通しとなりました。昨年度末に各町内会から製作委員を出していただいて13人からなる地域史誌製作委員会(委員長・中原勝一、まち協会長)を発足させ、昨年の5月30日の第1回会合を開きキックオフしました。



その後、「あゆみ」の構成や写真などの資料収集、原稿執筆など、それぞれ役割を分担しながら作業をこなし、先ごろ行われた委員会で最終的な詰めを完了、印刷発行の運びとなりました。内容は2部構成とし、第1部「各地域の歴史」では地域ごとの活動や行事の変遷と現在の姿を記載し、また自治活動の変遷として学区全体の自治組織の変化と各町内会・自治会の歴代会長を紹介しています。

地域史誌「志津南のあゆみ」来月配付へ

町の移り変わりまぎまぎ

地域活動や自治活動もビジュアルに

第2部「地域環境の移り変わり」では住宅地開発の前後の写真や図を掲載し、またインフラの整備状況を表に示しました。

発刊にあたってのメッセージを橋川市長からいただき、また長年にわたって地域自治やまちづくりを研究されてこられた帝塚山大

篠原シニアネットへ研修に

志津南学区福祉委員と民生委員児童委員22人が2月26日、野洲市の篠原で地域福祉活動を推進するNPO法人「篠原シニアネット」を訪ね、その活動ぶりを研修してきました。同ネットを展開する篠原



当時少人数で課題解決に向けて半年間全力で支援活動に取り組んだことが契機となり、自治会のあらゆる課題解決にチャレンジする60歳以上のボランティアグループがスタートしました。この活動が平成24年12月の「NPO法

学名誉教授の中川先生からも、今後の参考にと特別寄稿をいただきました。

この「志津南のあゆみ」を手にとっていただき、これからの地域活動に思いを馳せていただければ、製作委員も汗を流した甲斐があったといえます。

活動内容は、高齢者への福祉支援活動、互助支援活動、移動支援などの社会福祉活動とまちの美化、サロン活動、学童のスクール活動など幅広いものです。内容は私たち志津南学区と同じようですが、自治会などの縛りを受けないNPO法人が主体になり地域づくりに対応していることが当地域と異なることでした。

特に移動支援等では互助ポイント制とし、ポイントを積み立てて必要時に活用できるなど、支援側にも活用できるしくみを取り入れられています。

高齢者支え合い活動では、高齢者の一人住まいや高齢者だけの世帯に「見守り」「看取り」に加え「見送り」エンディング支援活動もスタートされています。

示唆に富んだ内容で、私たちの今後の活動にとって有意義な研修でした。

やすらぎ公開講座「狙われる高齢者」



点検商法や利殖商法 悪徳商法対策を学ぶ

志津南市民センター（公民館）は2月24日、第9回志津南やすらぎ学級「狙われる高齢者」を公開講座として開催、46人が参加しました。

講師には滋賀県消費生活コンサルタント協会の皆さん5人をお迎えしました。講演は寸劇形式で、講師扮する「かもになるよ」さんや「はらぐる商会」などが登場し、高額な浄水器を

販売する点検商法の例を紹介しました。この商法は初めに無料点検などの電話をかけ、次に訪問、点検後に「この状態では大変なことになる。健康を害する」など相手を不安にさせ、商品を買わせるものです。この手の悪質商法に対しては、まず電話を切り、話を聞かないのが一番で、電話機についての設定（留守番電話や、ナンバーディ

スプレイ等）をうまく利用することで回避できるということでした。また、一度購入すると購入者名簿が悪質業者間に回ってしまう、次から次へと色々な販売業者から電話がかかってくるので注意するように訴えました。さらに一旦購入してしまっても訪問販売や電話による勧誘等の契約に対しては「クーリングオフ制度」が使えるので、すぐに消費生活センターに相談するよう呼びかけました。

今回の寸劇では、介護施設設立資金に300万円投資すれば400万円になる上、将来はその施設へ優先的に入所できる特典がついてくると誘い、現金300万円をレターパックで郵送させ、その後連絡が途絶えてしまふという事例を取り上げました。いずれも言葉に惑わされやすい人間の心理につけこんだもので、詐欺師は社会の動向を勉強しており、今は「マイナンバー」や「電気の自由化」からんだ詐欺も懸念されると指摘しました。

参加者から「危ない話の見分け方は？」との質問に対し「知らない会社、初めての人からかかってきた電話は3秒で切るようにしてください。話を聞くのであれば、相手の名前と連絡先を聞いて一旦その電話を切り、改めてかけ直してください」とアドバイスをいただきました。

誰もが日常で遭遇する可能性のある悪質商法に対して、学んだ知識を活かして「高齢者被害ゼロ」を目指そう」という気持ちをお互いに確認し合いました。

寸劇形式で悪徳商法の例を紹介

町並み保存委員から

◇これからも

お母さん 私たちの住んでいる若草が開発されて、もう30年くらいになりましたね。お父さん 開発当初はかがやき通りや南草津駅もなく相当不便だったと聞いていますよ。お母さん でもこの町



は最初から緑も多くゆとりとしていて、素敵だったから住もうと決めただけでしたね。お父さん そう、その当時から若草地区には建築協定や緑化協定が定められていて、今の町並みの土台が形成されたんだね。この建築協定や緑化協定は20年という期限があつて、その期限が切れるときに今後どうして行こうか、という議論の中で当初の趣旨を継承しようということになっていくよ。



お母さん そういう皆さんの努力が今の若草地区の素

敵な町並みを作り上げていけるんですね。感謝！感謝！お父さん これからもこの素敵な町並みを次世代に引き継いでいかなければいけないね。◇町並み保存委員（副会長）私達もこのご夫婦を見習って、いつまでも素敵な町並みを守っていきましょう。.....

熱心に耳を傾ける参加者



趣味悠々



切り絵 「フクロウの森」
縦 53センチ 横 68センチ
制作 中西 勉さん (83歳)
＝若草2丁目 制作歴 6年
ひとこと

ボケ防止に始めた切り絵がこの様な冊子に載るとは夢にも思っておりませんでしたので驚きです。今後も気に入った題材を見つけて、毎日少しずつつくりと切りたいと思っています。



昔遊びで交流



志津南小学校の1年生118人が2月2日、同小で地域の方々と昔遊びを楽しみました。写真。

学区内の昔遊びの達人27人が同小を訪れ、「おほじき」「お手玉」「あやとり」「こま」「けん玉」「折り紙のこまづくり」のメニューと一緒に楽しみました。子どもたちは、この日をとても楽しみに待っていてくれました。そしてひそかに練習をしていました。

「よろしくお願いします」、「こんにちは〇〇です」とお互いの自己紹介もそこそ

に、さっそく開始です。一生懸命覚えようとする子どもたちの姿に圧倒されながら楽しい時間はあっという間に過ぎていきました。

「はい次の所に移動してください」と先生の声に促され、私たちの前にはやるき気満々の笑顔で別の子どもたちがやってきました。「で

きた!」「やった!」とうれしそうな顔がたくさん見られました。休みの時間になってもその場を離れず夢中になって遊んでいました。

後日、子どもたちから「けん玉が初めて乗ったよ」「コマ回し勝負したのが楽しかった」「お手玉のやり方教えてもらってうれしかった」と、感謝の気持ちがいっぱい詰まった六冊の礼状が届きました。

子育てグループがお別れ会

志津南学区の子育てグループ「きらりん」が2月25日にきらり会館で、また「おやっこ・ひよっこ」が3月3日に市民センターで、それぞれお別れ会を開きました。

きらりんのお別れ会には30組の親子が参加、「がんばりましたね」と子どもたちへの思いを込めたかんむりづくり、またバルーンアートの子犬づくりなど親子で作って楽しみました。

「保育園に幼稚園に行っても友達でいようね」とプレゼントを手渡しながら声をかけると「ありがとう」と大きく成長した子どもたちの姿を見てお母さ

えてもらってうれしかった」と、感謝の気持ちがいっぱい詰まった六冊の礼状が届きました。体験して初めて知る達成感、もっと上手になりたいという向上心、これからもいろんなことにチャレンジして欲しいと思います。達人たちは孫のような元

「おやっこ・ひよっこ」のお別れ会



「保育園、幼稚園に行っても友達でいようね」とプレゼントを手渡しながら声をかけると「ありがとう」と大きく成長した子どもたちの姿を見てお母さ

ら達のお別れ会には28組が参加、親子で輪つなぎのリングでレイを作りました。巣立っていく子ども達のレイには「おめでとう」と書かれたペンダントを

入っていました。ささやかなプレゼントを手渡すと「ありがとう」とさちんと答え、幼稚園、保育園へと進む子ども達はこの1年で随分成長したようです。(民児協)

「きらりん」のお別れ会



貼ってもらおうと得意そうに会場内を走り回っていました。最後に民生委員が絵本「ソウくんのおさんぽ」を読みはじめると走り回っていた子どもたちも集まりお行儀よく静かに聞き

こよみ

- 3月15日(火)
 - ☆高穂中学校卒業式
9:15～
- 3月18日(木)
 - ☆志津南小学校卒業式
9:15～11:00
- 3月19日(土)
 - ☆社会奉仕
8:30 若草中央公園集合
- 3月22日(火)
 - ★地域サロン：懐メロを歌う会
10:00～11:30
- 4月1日(金)
 - ★ふれあい昼食会
12:00～13:00
ボランティア「泉」
- 4月2日(土)
 - ☆健康ウォーキング(若寿会)
8:15 若草中央公園集合
- 4月12日(火)
 - ★地域サロン：懐メロを歌う会
10:00～11:30
- 毎週金曜日
 - ☆ふれあい喫茶(お茶の間)
10:00～12:00
若草第五丁目集会所

★印の場所は志津南市民センター(公民館)です

かがやきの丘でもちつき大会



かがやきの丘おやじの会主催による恒例の「もちつき大会」が1月30日、かがやきの丘町内会館で開催され、23世帯の大人約40人、子供約40人が参加しました。

写真。会館の外は慣れない手つきで杵と臼でお餅をつき、中では手分けしてお餅を丸

め、きな粉餅やアンコの入ったお餅をみんまで作りました。今年はアイスと最後の皮も用意され、子どもたちは大喜びでした。

親子で作った鍋で一緒に楽しい昼食も堪能しました。参加いただいた皆さん、ボランティアの方々、ありがとうございました。

若草・岡本西がボウリング大会

志津南区体育振興委員会(原田武委員長)主催のACT草津エースレインで第4回若草・岡本西地区ボウリング大会が2月28日、ウリソグ大会が2月28日、ACT草津エースレインで開催されました。写真。



参加者の皆さんは闘志満々で、受付開始が9時15分からにもかかわらず、既にその時間にはほとんどの人が集合。原田

委員長の開会あいさつの後、競技がスタートしました。参加者は老いも若きも



小学生の部、一般女性の部、一般男性の部、それぞれの部で腕を競い、和やかな雰囲気のもと、一投ごとに「ヤッター、ストライク」、「惜しいスパー」、「残念カーター」など、歓声や喜びのハイタッチ、あるいはため息が随所で見られました。立春を過ぎたとはいえ外はまだ寒い日でしたが、会場は熱気にあふれ、皆さん元気がいっぱい、有意義なひと時を過ごされました。

参加者総数は74人、最高得点は253点でした。

資源回収

- 毎月第1・3日曜日
- ★若草1～5丁目町内会
- 毎月第2・4日曜日
- ★若草6～8丁目町内会
- 岡本西町内会
- 毎月第2・4土曜日
- ★かがやきの丘町内会
- ※回収品は古新聞・古雑誌・段ボール・古着

折々の記



わが家には二匹の犬がいます。子ども達の強い希望があり、きちんとお世話をする約束で犬を飼うことにしたので四年前のこと。家族みんなで保護施設に行き、出会ったのが当時七歳の犬。マイペースなおとなしい犬で、子どもたちは思っていた以上にかわいがり世話をしました。そして

去年の冬には、信楽の山に捨てられていた子犬を保護した友人からその子犬を譲り受けたのが二匹目の犬。薄い水色の瞳をしたその子犬は幼いときのつらい経験からか臆病ですが、先住犬を慕って成長しました。犬たちと暮らすなかで、家族の中でも話題や関心ごと

犬のおかげ

が増え、散歩しているところ近所さんに声をかけていただいたり、こちらから掛けてみたり、そんなふれあいも増えました。犬たちとの早朝散歩は私の日課になり、この季節はまだ真っ暗な中、明けの明星を見上げて歩き始めます。

早起きは大変ですが、小一時間の早朝散歩は心身の健康にとっても良く、犬たちのおかげと感謝しています。子どもたちには、散歩のときなどに糞尿で迷惑をかけるないようにと言いつけています。大事な家族である犬たちを通して、世代を超えた知り合いができた、ルールを知ったりして、地域生活がより身近になったと感じています。

(N・K)